

第17回あま市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

(1) 公共施設の利用について

○あま市における感染者発生状況について

愛知県では、令和2年7月21日から連休を含む27日にかけて、感染者数が7日連続50人を超えとなり、22日には県内で1日の新規感染者として過去最多の97人まで到達し、警戒領域の厳しい状況となっている。

尾張地方において、感染者数の増加がみられており、あま市内においても第1波で3人、7月以降で14人の感染者が確認され、感染が拡大している。

緊急事態宣言による措置でいったん収束に向かったものの、コロナ禍での感染拡大防止対策の緩み及び新しい生活様式の徹底がされず、流行の第2波がやってきたと言われている。今回のあま市内でも、り患者の感染経路が不明となっていることから、より一層、警戒を強めなければならない。

今後、社会経済活動を行いながら、感染者の増加を抑制することが重要であるため、引き続き、市としてできる感染拡大防止対策を行い、新しい生活様式の実践を徹底すべきである。

「市公共施設の再開予定表」について、検討を行っていくことが必要である。

